

BDI 咬合紙ホルダー & 鉗子 1

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造



材質 ハンドル部：ステンレス鋼(SUS410)
先端部：タングステンカーバイド
タイプ 直
長さ 18cm
原理 本品は、2 つのバネ性の先端部をもつピンセット状の
歯科用器具である。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

- ・咬合紙の保持に用いる。
- ・臓器、組織又は血管を非外傷性に把持、結合、圧迫又は支持する為に使用する。

【使用方法等】

1. 咬合紙ホルダーとしての使用方法

- (ア) 先端部で咬合紙を保持して使用する。

2. 医療用鉗子としての使用方法

- (ア) 使用前に必要なに応じて滅菌確認する。
(オートクレーブ滅菌可。135℃以下厳守)
(イ) ハンドルを開閉し目的部位を把持する。
* ストッパーは必要に応じて使用する事で先端部の把持が継続される。

【使用上の注意】

1. 使用前の清掃について
使用前に必ずアルコールを含ませた脱脂綿等で器具全体を十分清掃し、その後にオートクレーブ等で滅菌を行うこと。
2. ステンレススチール使用
素材のステンレス鋼は鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によっては腐食（錆び）することがある。
3. 家庭用洗剤の使用注意
家庭用洗剤は、金属を腐食させることがある。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤の使用が好ましい。
4. 機能水の使用禁止
超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
5. 洗浄、消毒、滅菌上の注意
 - ・次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン等は、金属腐食を起こす恐れがあるので注意する。
 - ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがある。
 - ・使用後は、器具に付着した血液、体液、組織片等を速やかに除去すること。
 - ・洗剤の残留がないように十分にすすぎをすること。
 - ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。この時、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
 - ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する（錆びる）ことがある。
 - ・加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある〔オートクレーブ工程・乾燥工程共に 135℃

以下厳守】。※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。

- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。

・水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因となることがある。

6. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止

腐食（錆び）の原因になるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール、金属ブラシを使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 粉塵や化学製品を避け、清潔な乾燥した場所にて保管すること。
- 2) 「もらいさび」を防ぐ為、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。又、化学製品と一緒に収納・保管しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：サンデンタル株式会社

製造業者：Samico Industries

国 名：パキスタン・イスラム共和国